

# 有害性評価書 (フェニルヒドラジン)

## 目次

本文	1
参考1 有害性総合評価表	3
参考2 有害性評価書	6

## 1 物理的性状等

### (1) 化学物質の基本情報

名 称：フェニルヒドラジン

別 名：ヒドラジノベンゼン

化 学 式：C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>NHNH<sub>2</sub>

分 子 量：108.14

CAS 番号：100-63-0

労働安全衛生法施行令別表 9 (名称を通知すべき有害物) 第 470 号

### (2) 物理的・化学的性状

外観：無色～黄色の油状液体または結晶 凝固点：データなし

比重 (水=1)：1.1

引火点 (C.C.)：88℃

沸 点：243.5℃(分解する)

発火点：174℃

初留点：データなし

爆発限界 (空気中)：1.1～? vol%、

蒸留範囲：データなし

溶解性 (水)：14.5g/100 ml (25℃)

蒸気圧：10 Pa (20℃)

オクタノール/水分配係数 log Pow：1.25

蒸気密度 (空気=1)：3.7

換算係数：

融 点：19.5℃

1ppm=4.42 mg/m<sup>3</sup> (25℃)

1mg/m<sup>3</sup>=0.23 ppm (25℃)

### (3) 生産・輸入量、使用量、用途

生産量：情報なし

輸入量：情報なし

用 途：医薬、農薬の出発原料

## 2 有害性評価 (詳細を参考 1、参考 2 に添付)

### (1) 発がん性

○発がん性：ヒトに対する発がん性が疑われる

根拠：ACGIH A3 (参考：EU 2)

○閾値の有無の判断：閾値なし

根拠：種々の試験において変異原性が確認されているため。

○ユニットリスクを用いたリスクレベルの算出

カリフォルニア EPA の資料には、経口ばく露による NSRL(10<sup>-6</sup>)があるが、吸入ばく露についてユニットリスクに関する情報はない。

### (2) 発がん性以外の有害性

○ 急性毒性：あり

○ 皮膚腐食性/刺激性：あり

○ 眼に対する重篤な損傷性/刺激性：あり

○ 皮膚感作性：あり

○ 反復投与毒性（生殖・発生毒性/遺伝毒性/発がん性は除く）：あり

(3) 許容濃度等

○ACGIH(1988年) TLV-TWA : 0.1 ppm (0.44 mg/m<sup>3</sup>)、経皮吸収性

○日本産業衛生学会：設定なし

○DFG MAK(1995年)：設定なし、経皮吸収性、皮膚感作性

(4) 評価値

○ 一次評価値：設定せず

○ 二次評価値：0.1 ppm (ACGIHのTLV-TWA)